

授業科目	臨床神経学 I				
担当者	林部 美紀 (実務経験者)				
実務経験者の概要	作業療法士として病院に勤務していた				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

脳や神経の仕組みや働きを理解し、神経症候のメカニズムと症状について講義やグループワークを進めていく。

■ 到達目標

1. 脳や神経の仕組みを理解できる。
2. 脳や神経の働きを理解できる。
3. 脳や神経が障害されることによる症状を理解する。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション・大脳の機能局在と高次脳機能障害
- 第2回 脳画像の見方・脳血管
- 第3回 錐体路と運動麻痺
- 第4回 錐体路と運動麻痺
- 第5回 上位運動ニューロンと下位運動ニューロン
- 第6回 感覚器系と症状
- 第7回 錐体外路と症状
- 第8回 大脳基底核・小脳と症状
- 第9回 大脳辺縁系と症状
- 第10回 間脳と症状
- 第11回 脳幹と症状 (意識障害)
- 第12回 脳神経と症状
- 第13回 脳神経と症状
- 第14回 脊髄・脊髄神経と症状
- 第15回 自律神経系と症状

■ 評価方法

【科目試験 (筆記試験) 60%】 小テスト20% レポート・発表点20%
小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格 (留年) とする。

■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

1年生で学んだ解剖学や生理学を基本にやっていきます。授業前には必ず1年生の時に習ったその単元の復習をしておいてください。その日の講義内容は必ずその日のうちに復習してください。その日の講義で用いた図表を見て、その日の講義内容が想起できるようにしてください。少なくとも30分以上は復習してください。

■ 教科書

書名：病気がみえる vol.7 脳・神経 第2版

著者名：医療情報科学研究所／編集

出版社：メディックメディア

■ 参考図書

書名：PT・OTのための脳画像のみかたと神経所見

著者名：森 惟明, 鶴見 隆正

出版社：医学書院

■ 留意事項

留意事項：無断欠席・遅刻はしないようにしてください。

■ 講義受講にあたって

3年生で習う身体障害治療学や実習に結びつく、非常に大事な基礎科目です。1年生の解剖学生理学から繋がっています。しっかり復習してください。小テストやレポートでこまめに評価していきます。